

普通ボイラー溶接士免許試験(令和6年8月実施)の不適切な問について

令和6年8月27日に実施した労働安全衛生法に基づく普通ボイラー溶接士免許試験の学科試験において、下記のとおり不適切な問があることが判明いたしました。

このため、採点結果を見直した結果、当初の不合格者のうち11名の方が合格点に達していたことが判明し、その11名の方々には、既に連絡させていただきました。

受験者及び関係者の皆様に多大なる御迷惑をおかけしたことを深くおわび申し上げますとともに、今後、試験問題作成に当たりましては、細心の注意を払い、再発防止に努めてまいります。

記

1 不適切な選択肢の内容及び採点上の措置

次の問において、選択肢『(3)』を正答としていましたが、正しくは『(4)』であったため、本問は全員正解としました(○:正答)。

問35 選択肢

訂正前	(1)A, B	訂正後	(1)A, B
	(2)A, B, D		(2)A, B, D
	<u>○(3)A, C, D</u>		(3)A, C, D
	(4)A, D		<u>○(4)A, D</u>
	(5)B, C		(5)B, C

2 試験の実施状況等

(1)学科試験日: 令和6年8月27日(学科試験の合格発表日 令和6年9月3日)

(2)学科試験の試験実施場所: 全ての安全衛生技術センター(7か所)

(3)学科試験の受験者数等:

受験申請者数	399名
受験者数	383名
合格者数	170名(追加合格者11名を含む。)
合格率	44.4%

(4)経緯

上記1の問が含まれる試験問題を正答付きで、当協会のホームページに公表しているところ、令和7年6月11日(水)、外部の方から、問35の正答は誤っているのではないかとの指摘があり、内容を確認したところ、上記1のとおり不適切な正答であることが確認されました。

当該試験問題については、担当者が原案を作成した際、誤った組み合わせの選択肢に「○」を付けてしまったものです。

直ちに、採点結果を見直した結果、当初の不合格者のうち11名の方が合格点に達していたことが判明しました。

(現在は、公表した試験問題の該当箇所の正答は、正しいものになっています。)

3 再発防止対策

試験問題の作成において、設問文及び選択肢の全体にわたって審査を行うことを徹底するとともに、審査者の審査能力の向上、審査体制の充実を図るなどにより、再発防止の徹底を図ってまいります。